

科目コード	記号	科目名		
3201	MS05	情報処理言語 I : Information Processing (Programing) I		
教員名		宮本貴宣 : MIYAMOTO Takanobu		
学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別
3M	1・90分	必修	講義・後期	履修単位
<b>授業概要</b> 変数の型、制御構造の概念を理解し、手続き型言語によるプログラミングの基礎について学ぶ。 また、演習時間を多めに取り、実践的に理解を深める。 プログラミング言語にはC言語を用いる。				
到達目標			評価方法	
(1)C言語の文法を理解できる。 (2)変数の型、制御構造について理解できる。 (3)基本的なプログラムが書けるようになる。			評価は、中間試験(50%)、期末試験(50%)で行う。	
学習・教育目標		JABEE基準1(1)		
後 期				
授 業 計 画	回	項 目	内 容	
	第1	処理系の使い方	ログイン方法、パスワードの設定、シェル、エディタ、コンパイラの使い方について説明する。	
	第2	データの型	データの型、サイズ(表現できる範囲)について説明する。	
	第3	変数	変数の種類、有効範囲について説明する。	
	第4	演算子	基本的な演算子とその優先順位について説明する。	
	第5	演習	if文を用いた制御構造に関する演習を行う。	
	第6			
	第7	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する	
	第8	制御構造(if)	制御構造(if文)について説明する。	
	第9	演習	if文を用いた制御構造に関する演習を行う。	
	第10			
	第11	制御構造(while, for)	制御構造(while文, for文)について説明する。	
	第12	演習	while文, for文を用いた制御構造および、総合的な演習を行う。	
	第13			
	第14			
第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また、授業評価アンケートを行う。		
関連科目		情報処理基礎 I, 情報処理基礎 II		
教科書		C言語入門 (Les Hancock他, アスキー出版局)		
参考書		プログラミング言語C(B.W. カーニハン他, 共立出版)		
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。		
副担当教員				
備考				